



「だ円」は宇宙の調和
「1945」は本学の創基年
「七光星」は北海道の象徴
「羽」は英知と質実
「へびと杖」は医学のシンボルとアスクレピオス（ギリシャ神話の医術の神）をそれぞれ表現しています。

本学は2020年に創基75周年、開学70周年を迎えます。

札幌医科大学医学部麻酔科学講座 60年間の歩み

初代教授 高橋長雄

1957~1987 (30年)

第二代教授 並木昭義

1987~2009 (22年)

第三代教授 山蔭道明

2009~

初代教授 高橋長雄

1952	東京大学 麻酔科学講座開講
1953	東北大学 麻酔科学講座開講
1954	日本麻酔科学会設立
1955	京都大学 麻酔科学講座開講 慶応義塾大学 麻酔科学講座開講
1956	メルボルン五輪
1957	札幌医科大学 麻酔科学講座開講
1958	1万円札発行
1959	東京タワー完工式
1960	ローマ五輪
1961	ソ連有人宇宙衛星打ち上げ 米国有有人宇宙衛星打ち上げ ケネディー大統領誕生
1962	北海道医師会賞受賞 国産旅客機YS-11誕生
1963	第11回日本麻酔科学会会長
1964	ケネディ暗殺
1965	戦後初の赤字国債発行
1966	ザ・ビートルズ来日
1967	日本の人口一億人突破
1968	モントリオール五輪
1969	東名高速道路全通
1970	アポロ11号月面着陸
1971	よど号ハイジャック
1972	札幌冬季オリンピック ミニペン五輪
1973	オイルショック 筑波大学開学
1974	佐藤栄作ノーベル平和賞 長嶋茂雄引退
1975	ベトナム戦争終結 3億円事件時効
1976	モントリオール五輪 ロッキード事件
1977	天安門事件
1978	日中平和友好条約調印
1979	第二次オイルショック
1980	モスクワ五輪（日本不参加）
1981	北海道地方薬事審議会臨時委員
1982	ホテルニュージャパニ火災惨事 羽田沖で日航機墜落事故
1983	東京デイズランド開業 三宅島大噴火
1984	日本麻酔科学会監事
1985	日航ジャンボ機御巣鷹山墜落 ワープロソフト二太郎が発売
1986	フライデー襲撃事件
1987	三原山大噴火
1988	ソウル五輪 リクルート事件
1989	携帯電話開始 バブル経済始まる
1990	バブル五輪（日本不参加）
1991	第二次オイルショック
1992	日中平和友好条約調印
1993	王貞治ホームラン世界新記録 北海道・有珠山噴火
1994	モントリオール五輪
1995	ロッキード事件
1996	天安門事件
1997	ベトナム戦争終結 3億円事件時効
1998	モントリオール五輪
1999	ロッキード事件
2000	天安門事件
2001	ベトナム戦争終結 3億円事件時効
2002	モントリオール五輪
2003	ロッキード事件
2004	天安門事件
2005	ベトナム戦争終結 3億円事件時効
2006	モントリオール五輪
2007	ロッキード事件
2008	天安門事件
2009	ベトナム戦争終結 3億円事件時効
2010	モントリオール五輪
2011	ロッキード事件
2012	天安門事件
2013	ベトナム戦争終結 3億円事件時効
2014	モントリオール五輪
2015	ロッキード事件
2016	天安門事件
2017	ベトナム戦争終結 3億円事件時効
2018	モントリオール五輪
2019	ロッキード事件
2020	天安門事件

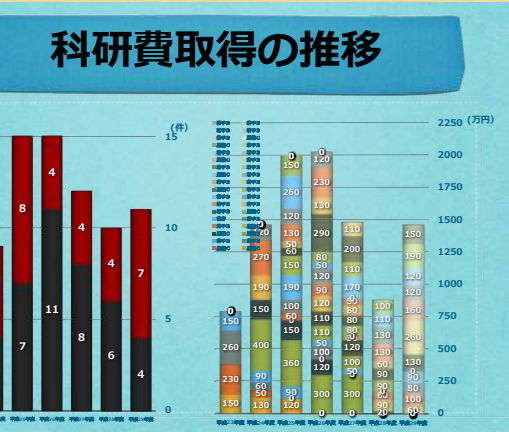
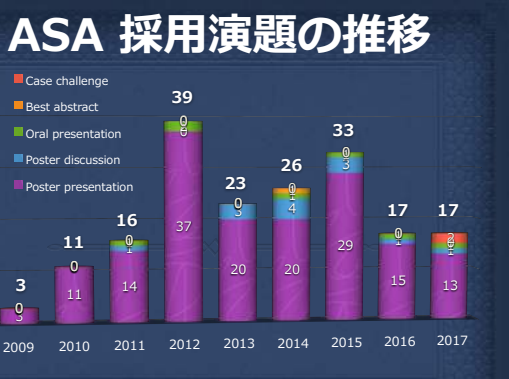
第二代教授 並木昭義

1987	北海道医師会賞受賞
1988	札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1989	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1990	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1991	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1992	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1993	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1994	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1995	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1996	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1997	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1998	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
1999	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2000	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2001	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2002	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2003	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2004	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2005	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2006	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2007	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2008	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2009	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2010	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2011	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2012	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2013	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2014	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2015	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2016	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2017	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2018	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2019	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長
2020	第14回日本人工呼吸学会総会主催 札幌医科大学 医学部附属病院 副院長

第三代教授 山蔭道明

2009	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2010	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2011	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2012	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2013	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2014	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2015	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2016	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2017	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2018	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2019	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年
2020	第25回日本心臓血管麻酔学会学術大会主催 山蔭道明 教授就任10周年

今後ともご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



横浜市立大学 天羽敬祐
麻酔科学講座 1970

埼玉医科大学 堀 孝郎
麻酔科学講座 1972

旭川医科大学 小川秀道
麻酔科学講座 1976
筑波大学 内藤裕史
麻酔科学講座 1976

東北大学 天羽敬祐
麻酔科学講座 1979
島根(医科)大学 小坂義弘
麻酔科学講座 1979

琉球大学 奥田佳朗
麻酔科学講座 1983

独協医科大学 佐藤 勲
越谷病院麻酔科 1984
東京医科歯科大学 麻酔
蘇生・ペインクリニック
東邦大学 大橋病院
第2麻酔科
天羽敬祐 1985
浅利 遥 1985

宮崎(医科)大学 高崎真弓
麻酔科学講座 1988

岐阜大学 麻酔 土肥修司
疼痛制御学 1990

秋田大学 西川俊昭
麻酔科学講座 1996
国士館大学
スポーツ医科学科 1998
浜松医科大学 佐藤重仁
麻酔・蘇生学講座 1998

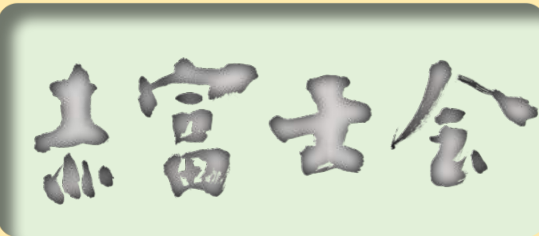
土田英昭 1999
岡山大学 氏家良人
救急医学講座 2000

岩崎 寛 1998

信州大学 川真田樹人
麻酔蘇生学講座 2007
北海道文教大学 松本真希
看護学科 2009
三重大学 宮部雅幸
臨床麻酔部 2009
旭川医科大学 藤田 智
救急医学講座 2010

札幌医科大学 成松英智
救急医学講座 2012
東北大学 山内正志
麻酔科 2013
東京医科大学 今泉 均
集中治療部 2014
和歌山医科大学 川股知之
麻酔科学講座 2014

札幌医科大学 升田好樹
集中治療部 2016



同門会のロゴマーク：赤富士とは、富士山が早朝の朝日に染まって起こる現象であり、非常に縁起の良いことの象徴といえます。第二代教授並木が、古希の祝いに三代目教授山蔭から赤富士の画をもらったことにヒントを得て、発案された。字は当科関係根利佳先生の御父様で書道家の故長沼透石氏にお書きいただいた。

講座のロゴマーク：青と緑は北海道の空と大地を意味し、白文字は白衣と医師としての純白な気持ちを意味します。1957は当講座開講の年です。

(敬称略)